VENDA em BANCA

Nikkey Shimbun
ニッケイ新聞

ANO XXIV – Nº 5696 SÃO PAULO, SEXTA-FEIRA, 19 DE MARÇO DE 2021 R$ 6,00

全土で医療崩壊の瀬戸際

「国家衛生史上、最大の危機」
4月末までに死者4千人説も

１７日、コロナウイルスによる１日における新規感染者が過去最多の９万人超え、死者も２７００人台で、過去１週間の死者の平均が２千人／日を超えるという、パンデミックはじまって以来の１年余りで国内最悪の状況に陥った。全国各地でも医療崩壊の声が続々と聞こえ、国内は混迷状態となっている。１７、１８日付伯字紙、サイトが報じている。

南部では変異株５種が猛威

伯国での１７日のコロナによる死者は２６４８人で、前日に記録した２８４１人こそ下回ったが、過去１週間の死者の平均は２０１７人／日となり、初の２千人超えとなった。また、新規感染者も９万３０３人と、初の９万人台を記録。１週間の感染者の平均も７万２１９人／日で、初の７万人超えとなった。これで累積での死者は２８万４７７５人となり、同じく感染者は１１６９万３８３８人となった。

これらの数字は全て保健省の統計に基づくものだが、メディアがもう少し遅い時間で行う集計では、１日の死者２７３６人、１週間の死者の平均２０３１人／日、新規感染者９万８３０人で、死者総数は２８万５１３６人、感染者の累計は１１７０万４３１人となっている。

この日も死者数、新規感染者数ともに伯国は世界一を記録。死者２位の米国は、前日に続き伯国の半分以下（１１７７人）だった。１８日朝のニュースでは、２位以下の６カ国の死者の総計（２６３３人）を上回ったと報じた。

伯国における医療崩壊は深刻さを極めている。１７日現在で、全国２７の連邦自治体（２６州と連邦直轄区）において集中治療室（ＵＴＩ）の占有率が８０％を下回っている州はロライマ州の７３％のみで、そのうちの１５の連邦自治体では９０％を上回っている。

また、ＵＴＩの占有率が９０％を超える１５の連邦自治体中、唯一、１００％に達している南大河州では、５種類の変異株が見つかっており、きわめて心配されている。そのうちの二つは、マナウスで発見されたＰ１と、リオ州で発見されたＰ２と呼ばれる型で、感染力が非常に強く、短期間で感染が広がった原因の一つとされている。Ｐ１、Ｐ２はいずれも、同時期に複数の型に感染する重感染や再感染を起こしやすいと恐れられている型だ。

オズワルド・クルス財団（Ｆｉｏｃｒｕｚ）は１６日夜、現在の伯国の状況は「国家衛生史上、最大の危機と記した号外版の報告書を提出し、警戒を強めている。

また、研究者グループ「レデ・アナリゼ・コヴィジ」の発表によると、現状のペースが続けば、４月末までには１日の死者が４千人台に乗ることもありうるという。

研究者たちは現在、伯国が全国規模のロックダウンを至急行うことを主張し始めている。エスタード紙の取材に答えたある研究者は、「ロックダウンを行った国はどこも、１４日目、もしくは１５日目から結果が出はじめている」とし、「週末や１週間のロックダウンでは意味をなさない」と主張している。

こうした状況下、聖市のブルーノ・コーヴァス市長は、今年と来年の任意休日を５日分前倒しして、２６日から合計１０日間に及ぶ大型連休を作ることを宣言した。聖市ではこの日はじめて、ＵＴＩの空きを待つ間に死亡した患者がいたことを報告したが、コーヴァス市長は、同市ではロックダウンを実施するのは不可能であるとの見解も表明している。

また、聖州内陸部のカンピーナス市では１８日、飲食店によるデリバリーやドライブスルーのサービスを２０時までに限定など、外出自粛を厳しくした。

リベイロン・プレット市は１５日からロックダウンを導入すると共に、地域の市長たちにもロックダウン採用を奨励。１７日にはサンジョゼ・ド・リオ・プレット市などもロックダウンを開始した。聖州内では同日までに３０市以上が、州政府が定めた基準より厳しい外出規制を採用している。

コロナ禍について報じる１８日朝のニュース

東西南北

連日、死者数や集中治療室の占有率が記録を更新し続ける聖州。だが、このような状況になっても、規則を守らない人達のニュースは絶え間なく飛び込んでくる。例えば、聖市セントロのドン・ペドロ２世公園付近では、毎晩のように夜間市場が開かれている。しかも、販売員や顧客はマスクもせず、人混みを作り、社会的な距離も守られていない。州や市が取締りを徹底すればすぐにでも撤退に追い込まれるのだろうが、今のところ、監視の目は届いていない。専門家は聖州はロックダウンが必要としており、支持する州民も多い。だが、規則を厳しくすればするほど、こうした挑発的な反発勢力が強まり、妨害行為が増えて逆効果になる不安もある。せめて大統領が、こういう行為を煽るような言動をやめてくれればいいのだが。

◎

復活祭（パスコア）の季節が近づいてきている。この季節、伯国のスーパーや商店の店頭は卵形のチョコレートで賑わうのが恒例だが、アゴラ紙の情報によると、同じ商品を売っていても、場所によって５０％とも８０％とも言われるほど、価格差が生じており、消費者センターが対応に追われているという。コロナ禍の現在、売る側としてはできるだけ収益を上げたいと思うところだが、懐事情の厳しい市民としては安めにお願いしたいところだ。

◎

聖州内での７２～７４歳のコロナワクチンの接種が１９日からに前倒しされた。この年齢はいわゆる戦後生まれのベビーブーマー（日本でいう団塊の世代）なので、人口が特に多い。混雑も予想されるので、身分証明書と納税者番号、ＳＵＳのカード、住所証明の持参と、３密による感染回避に注意を。２９日からは７０、７１歳の接種もはじまるが、これも早まるか。４月からは６０代に突入しそうだ。

Copom 経済基本金利引き上げる
予想上回る０・７５％Ｐ

中銀の通貨政策委員会（Ｃｏｐｏｍ）が１７日の会合で、経済基本金利（Ｓｅｌｉｃ）を２％から２・７５％に引き上げた。引き上げは事前に予想されていたが、引き上げ幅は市場の予想を上回り、関係者を驚かせたと１７、１８日付伯字紙、サイトが報じた。

１５日発表の経済動向予想調査「フォーカス」では、新型コロナの感染再燃で経済活動が停滞気味という事もあり、Ｓｅｌｉｃは０・５％ポイント（Ｐ）引き上げと予想されていたが、０・７５％Ｐ引き上げられ、関係者を驚かせた。

経済活動が落ち込んでいる時は、景気刺激策として、Ｓｅｌｉｃを引き下げるのが普通だが、今回の会合ではインフレ高進抑制を理由に、予想を上回る幅で引き上げられた。また、会合直後の記者会見でも、次回会合で同率の引き上げを行う可能性が示唆された。

Ｃｏｐｏｍが最後にＳｅｌｉｃを引き上げたのは２０１５年７月で、この時は年１４・２５％となった。その後は徐々に引き下げられ、昨年８月には年２％になった。

だが、このところのインフレ高進で、年末時点での予想インフレ率が政府目標の中央値（３・７５％）を上回り、引き上げは必至となっていた。

インフレ高進は経済省も懸念しており、１７日のＣｏｐｏｍの会合前に発表した予想インフレ率は、従来の３・２３％を１・２７％Ｐ上回る４・４％となっていた。

最近のインフレは食料品や燃料の値上がりが主要因で、政情不安も絡んだドル高レアル安、進まない予防接種、公共支出の増大などが、先行き不透明感を高めている。

Ｓｅｌｉｃの引き上げはローンや銀行融資の返済金利引き上げなども招く。影響が特に大きいのは不動産購入時の融資や公的負債の返済金利だ。また、返済金利上昇で融資の利用をためらう人や企業が現れれば、生産活動への投資や雇用、所得にも影響する。

１７日の引き上げ発表後、全国工業連合（ＣＮＩ）は中銀は急ぎすぎとの見解を表明。ＣＮＩでは、新型コロナの感染再燃で需要の伸びが鈍るため、物価の上昇も抑えられると見ていた。また、金利が上がれば、企業や消費者の融資の利用が減り、経済活動の回復が遅れると見ている。

これに対し、聖州商業協会（ＡＣＳＰ）は、金利引き上げは早期の財政調整を示唆するとして、歓迎の意を表明。感染再燃と外出規制強化は家庭消費の減退を招くため、経済省などは、ドル高の影響は一時的なものと信じられるよう仕向ける必要があるとも述べた。

市場関係者は今回のＳｅｌｉｃ引き上げにはドル高レアル安を改善する目的もあったと見ているが、新型コロナの感染再燃がもたらす影響を余り考慮しておらず、危険度が高いと見ている。

米国は１７日に金利を０・２５％のまま据え置く一方、国内総生産（ＧＤＰ）の成長予想を４・２％から６・５％に、失業率予想は５％から４・５％に修正した。この事とＳｅｌｉｃ引き上げにより、同日の株式指数は２・２１％高の１１万６５４９・４４ポイント、為替は１ドル＝５・５９レで終了。１８日午前９時現在の為替市場は前日比１・４８％減の１ドル＝５・５０３０レで取引が始まったが、午後５時の時点では前日比０・３０％減の１ドル＝５・５６９レとなっている。

為替や株式いち早く反応

ルーラ
バイデン大統領にＧ２０提案
ワクチン分配呼びかけるため

ルーラ元大統領は１７日、米国のジョー・バイデン大統領に対し、世界首脳会議のひとつＧ２０を開催し、コロナワクチンの分配計画を立てることをテレビのインタビューを通じて提案し、話題を呼んだ。１７、１８日付伯字紙、サイトが報じている。

ルーラ氏の発言が飛び出したのは、米国の報道局、ＣＮＮが行ったインタビューの席でのことだった。

ルーラ氏はそこで、「米国には自国だけでは使い切れないだけのコロナワクチンが間違いなくあるはずだ」と言い、「その中のある部分は、伯国や、ワクチンを買えない貧しい国々に回されることになるだろう」との持論を述べた。そして、その上で、「これは私からバイデン大統領への提案だが、予防接種に特化したＧ２０を開いてほしい。これは世界のリーダーたちがすぐにでも協議をしなければならない問題だ」と語った。

ルーラ氏はこの発言を行った理由について、「ボルソナロ大統領が信用できないからだ」と語り、さらに、「米国の大統領がトランプ氏だったら、このような提案はしなかったが、バイデン氏は民主主義を守ってくれる人物だから」と説明した。

バイデン氏は、ルーラ氏が大統領だった２００９～１０年に当時のオバマ大統領の副大統領をつとめており、個人的な知己もある。

ルーラ氏の発言の翌１８日、ボルソナロ政権はバイデン大統領から受け取った手紙の内容を公表した。それは同大統領が２月２６日に送ったもので、１月２０日にボルソナロ大統領が出した手紙への返答だった。

それによるとバイデン氏は、「伯国と協力してアマゾンの森林破壊の問題やパンデミックに取り組んでいきたい」と記しており、４月２２日に米国で開催される予定の世界気候会議や、１１月にグラスゴーで開催される気候変動枠組み条約締約国会議（ＣＯＰ２６）のような国際的な環境会議への参加も呼び掛けている。

ボルソナロ政権がこのような動きに出た背景には、２２年の大統領選へのルーラ氏の動きを牽制しようという意図がある。ルーラ氏はＣＮＮのインタビューで、８日の最高裁のエジソン・ファキン判事の判断でラヴァ・ジャット作戦での裁判が無効になり、大統領選出馬の可能性が出てきたことについて質問され、「招待されれば断らない」「所属政党や同盟を結んだ政党が資格ありと認め、健康や気力が保たれていれば出馬する」が、現在の関心時は、新型コロナから伯国を救うことと語っている。

CNNでのルーラ氏（Twitter）

聖市
来年の分の休日も前倒し
感染抑制のための連休作る

聖市のブルーノ・コーヴァス市長が１８日、新型コロナの感染拡大抑制のため、今年と来年の市の休日を使い、３月２６日から４月４日を大型連休とする方針を明らかにしたと同日付伯字サイトが報じた。

聖市も集中治療室（ＵＴＩ）の占有率が上昇中で、１８日には空き待ちで亡くなった人が出ていた事も報告された。犠牲者は２２歳の青年で１３日に亡くなった。聖市のＵＴＩ占有率は８８％とされているが、１７日現在もＵＴＩの空き待ち患者が３９５人いた。

１８日に発表された大型連休案は、今年と来年の任意休日を３月２６、２９～３１日、４月１日に振り替え、２６日から４月４日までの連休とするというものだ。具体的には、今年と来年のコルポス・クリスチ（６月３日と６月１６日）、今年と来年の黒人の意識高揚の日（１１月２０日）、来年の１月２５日（聖市の誕生日）の５日が振り替えられる。

聖市は昨年も、同様の措置で大型連休を作り出し、人の往来を減らす試みを行った。コーヴァス市長は、大型連休を取り入れて人の動きを減らせば、感染者発生数やＵＴＩ占有率、死者数が減るはずだとしている。

なお、ロックダウンの可能性については、１千人の市警備隊（ＧＣＭ）だけでは取り締まりは不可能とし、市民の良識に期待する考えを示した。

１８日の会見には聖州保健局のジェアン局長も列席し、第２波の入院患者は若い人が増え、入院期間が長期化した事もあり、病床占有率が上昇の一途にあるが、感染者の増加と同じペースで病床を増やす事は不可能として、社会隔離などの予防措置の順守を求めた。

ダッタフォーリャ
商業規制に７割が賛成
経済活動継続主張は３割

ダッタフォーリャの最新調査により、国民の７割以上がコロナ禍による商業活動の規制を妥当だと考えていることがわかった。１８日付伯字サイトが報じている。

ダッタフォーリャが１５、１６日に全国の約２千人を対象に調査したところ、コロナ禍により、商業やサービスが制限を受けることを妥当だと思っている人が７１％いることがわかった。コロナ感染者が再び増加をしはじめた昨年１２月に行った調査では６１％だったから、１０％ポイント伸びたことになる。

また、コロナ禍における生活態度についても、「家にいてコロナ対策につとめるべき」と考えている人は５９％で、「経済活性化のために隔離はやめるべきだ」と考えている人は３０％だった。隔離擁護派が約２倍に達している。

さらに、１２月の時点では「閉鎖すべき」「すべきでない」の意見が４９％対４９％で互角だった教会に関しても、現在では５９％が閉鎖に賛成している。

「閉鎖すべき」と考えられているもののトップは「海岸」の８１％で、以下、「公園」（７８％）、「サッカーの試合」（７６％）、「ジム」（７５％）、「学校」（６６％）、「美容院」（６２％）、「バーやレストラン」（５９％）だった。

外国為替市況
中銀サイトより
３月１８日午後４時現在
米ドル相場
売 5.570 R$
買 5.569 R$
円相場
売 0.0509 R$
買 0.0509 R$

JICA 日系団体に助成金を交付

施設新築改修は最大3億円
コロナ禍の打撃に補助金

JICAブラジル事務局（江口雅之所長）は、ブラジルの日系団体に対しての補助「移住者の団体に対する助成金交付事業」を行うことを1月に発表した。この事業は、コロナ禍の影響で経済的打撃を受けている日系団体に対して補助金を支払い支援するもの。

助成金の交付の原則は、移住者により構成された法人格の公益団体、そして団体の運営或いは事業の対象者が概ね日系三世までが対象だ。例えばブラジル日本都道府県人会（県連）や各県人会、救済会「憩の園」などの日系福祉団体、ブラジル日本語センターや各日本語学校、日伯援護協会などの日系の病院が当てはまる。

助成項目は以下となる。

（1）活動費助成―対象は日本語教育対策・文化対策事業・医療衛生対策（巡回診療、医療衛生、高齢者福祉）のいずれかを行う日系団体。

助成額は、施設や団体毎に年間事業規模の5割の範囲内で経費の9割を上限に補助をする。

（2）施設設備費助成―対象は、医療衛生・高齢者福祉・教育文化・生活環境整備・営農普及のいずれかに該当する日系団体で、施設の新築や改修及びそれに伴った設備の導入、附帯する備品の整備を行う所。

助成額は、年間事業規模の5割の範囲内で、医療・福祉施設・農協は最大3億円まで。その他の施設は最大1千万円までとなり、いずれも経費の9割を上限とする。

この助成金要件には、「特定の人の利益のみに貢献するものでないこと」や、「当該事業が営利を目的とするものでないこと」などが定められている。そのため、通常行う日系団体の食事販売等を対象にすることは難しい。したがって、例えば県人会の運営を維持するために使用するのは難しく、施設維持に必要な光熱費や人件費、税金などの経費も補助対象ではない。

実施期間は2022年3月までで、事業完了報告と精算の提出が必要。同助成金は、概算金額を前払いで受給することが可能。一方で、概算よりも実際かかった費用が少なかった場合は返金することになる。もし概算より事業にかかった費用が多い場合は、助成金が交付された日系団体が負担する。

同助成金の審査は、初めにJICAブラジル事務局が行った後、東京本部が再審査する。

江口所長と門屋篤典次長は、「この助成金が、少しでもコロナ禍で大変な日系団体の助けになればと思います。審査方法や細かな質問などわからないことがあれば、ぜひご連絡ください。一緒に考えていきましょう」と述べている。

詳細はJICAサイトの日ポ両語説明文（www.jica.go.jp/brazil/portuguese/office/news/2020/c8h0vm0000fd3ux6.html）で確認を。問い合わせはJICAブラジル事務所まで。（電話＝11・3251・2655／メール＝br_oso_rep@jica.go.jp）

大耳小耳

JICA助成金事業は、デリバリーイベントや施設運営維持への申請は難しい。一方で、高齢者福祉への補助などの項目が設けられている為、例えば弁当販売イベントを行う際に、一部高齢者への福祉目的で弁当を提供すると、それにかかる費用が補助される可能性があるかもしれない。コロナ禍でどこも経営が大変なので、少しでも助成金が貰えるように各団体で試行錯誤して申請し、日系社会を盛り上げてほしいところだ。

樹海

ルーラ復活でボルソナロに暗雲

ルーラ氏（PT）

8日に最高裁のエジソン・ファキン判事が下した判断は、今後の伯国の流れを大きく変えかねないものになりそうだ。ルーラ元大統領のラヴァ・ジャットでの裁判結果無効。これでほぼ絶望視されていた来年の大統領選への出馬資格が蘇ってしまったのだ。

これはボルソナロ大統領にとっては最悪の知らせで、労働者党（PT）や左翼陣営には大きなニュースとなった。世論調査では早速、大統領選のシミュレーションが行われ、今の時点で五分五分の結果が出ているためだ。

大統領選当選の翌年からすでに22年の選挙キャンペーンをはじめ、他の候補が誰も今もって具体的なキャンペーンさえはじめていない状況下でなら安心なところだが、現時点で早くも強力ライバルができてしまっていることになる。

また、ルーラ氏を取り巻く環境も、ラヴァ・ジャットの裁判で断念した18年より断然良い。19年のヴァザ・ジャット報道以降、ルーラ氏を断罪し英雄となっていたはずのセルジオ・モロ氏、さらにラヴァ・ジャット作戦そのものに対する神格化が崩壊した。

これにより、「ルーラ憎し」の感情がかなり緩和されてきている。そのことは19年11月の釈放判決の際にも感じられたが、今回それはより強くなっている。

ルーラ氏がこのタイミングで待望される理由は、次の3つだとコラム子は思う。一つ目は、ボルソナロ大統領がコロナ対策にあまりに無力であることだ。これまでコロナ、マスク、外出自粛、ワクチンをことごとく否定した結果、現在、世界で類を見ない死者数増を記録中だ。

これではいかに狂信的支持者が信じ続けても支持しない人はどんどん離れていくだけ。そこに伯国の栄華の時代を作ったルーラ氏が選挙に出れば、乗り換えたくなる人もいるだろう。

二つ目は、経済面での支持者の存在だ。現状、経済関係者には、「ボルソナロ氏は好まないがパウロ・ゲデス経済相のネオ・リベラリズムの魅力は捨てて難い」と思い、それを理由に支持している勢力も少なくない。

だがゲデス氏を持ってしても経済が立て直せないのであれば、経済理論的に左派は気乗りがしなくても、「すでに実績を作ったルーラ氏なら」との考えを持っている人も少なくない。セントロンがボルソナロ氏に匙を投げれば一気になびく可能性もなきにしもあらずだ。

そして三つ目は「左派の連合」だ。ここのところ、フェルナンド・ハダジ氏、シロ・ゴメス氏、フラヴィオ・ジノ氏、ギリェルメ・ボウロス氏と新リーダー候補は出るも群雄割拠でまとまらない状態だ。

そこをルーラ氏なら一気にまとめるカリスマ性がある。これは左派にとっては非常に大きい。ボルソナロ氏にうかうかしている余裕はない。（陽）

【特別企画】

新来シリア移民が見たサンパウロ
日本人と何が違って何が同じ？《4》

シリアに「空気を読む」習慣はありますか？

シリアでも人々は空気を読みます。しかし、その空気を分かりたい時は分かるし、分かりたくない時は読めなかったふりをします。日本人はもし相手が怒っていると気づいたらどうしますか？ 事を荒立てないようにその人をなだめますか？ シリアでは1人が怒っていたら周りも一緒に怒り出して喧嘩になります。ブラジルでは普通そんなに喧嘩は起こりませんね。

読まないブラジル人

ブラジルではしっかりと説明しなければいけないです。概してブラジル人たちは読まないと思います。私（モハマド）は教師なので、いつも授業の宣伝をします。サイトに授業の方法や月謝を記しています。

ところが、ブラジル人はワッツアップのメッセージなどで、記したことを質問してきます。私は説明書を添付してさらに説明するのですが、「それでいくらですか？ 時間は？」とまた返事が来ます。ブラジルでは読もうとしない人が多いように感じます。

私が「添付の説明を読んで下さい」というと、ネットの掲示板で文句を言い始めます。そこには、「この学校の先生とコミュニケーションするのは難しい」と書かれます。ブラジルには読まない人、読んでもすぐに忘れる人が多いと感じます。ブラジル人に対してはものすごくはっきりと明確に、「分かりましたか？」と何度も確認しなければなりません。

公共交通機関で高齢者無料の必要がないシリア

昨年、サンパウロはバスとメトロが全て65歳以上から無料に変更されたことで反発する市民がいました（以前は一部60歳から無料だった）。シリアにメトロはありません。バスは高齢者でも皆運賃を払わなければなりません。

シリアは皆運賃を払う必要がありますが、その前に住民が助け合います。レバノンにもシリアにも住んだことがありますが、どちらも腕を上げれば誰かが同乗させてくれる可能性が高いです。

レバノンではバス自体があまりなく、基本的に自家用車でしか移動しません。タクシーはありますが、腕を上げて誰かの車に同乗させてもらうのが習慣になっている感があります。

説明を読まないブラジル人

いずれにしても、シリアでもしあなたの状態が悪そうだったら、必ず誰かが同乗させてくれます。それをアラブでは「アナフエ」といい、他人を助けるために努力をすることを意味します。私もレバノンで同じ事をしていました。

アラビア語学校の授業案内が記されたフェイスブック

ブラジル人によく聞かれる質問

女性の事です。「アラブでは4人と結婚できるのですか？」と。ブラジル人は4人と結婚できるのをあまり好ましいとは思っていません。禁じられるべきだと思っています。結婚については宗教や文化の影響であると答えます。

ブラジル人はアラブ人の服装を変わっていると思っていますが、ブラジル人の服装は西洋文化の影響を受けています。また、ブラジル人女性は強く、自分が前に出ますが、アラブの男性はそれを好ましいと思いません。ただ、外では男性が前に立ちますが、シリアの家では女性がコントロールしています。

（つづく）

パンデミックのため27日付から3日付まで休刊

サンパウロ市は感染爆発を抑えるために急きょ、26日（金）から翌週いっぱいを休みにすると発表した。今年と来年の市祝日を前倒しで実施する。その関係で、本紙も26日付を刊行した後に休みとなり、次の発行日は4月6日（火）付になる。27日（土）付、30日（火）付、4月1日（木）付、4月2日付（金）、4月3日（土）付は休刊なので、ご注意を。

いろんな痛みと病気に 針灸 ACUPUNTURA
Dra. MONICA Y. MORISHITA
Biomédica 生物医科学
Pós-Graduação em Acupuntura
大学院で針灸学を専攻いたしました
電気鍼療法
もぐさ、レーザー
磁石による治療
体重減少にも効果的
LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95 - M (Iwate-Kenjinkai)
Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade)
CONTATO: (11) 99236-3956 "Recado no WhatsAPP"
E-mail: monicamorishita@yahoo.com.br

私たちはこの国を、新しい人生が始まる重要な世界だと位置づけているから、それを途中でやめてしまって後戻りするということは、あり得ないことなのね。だから、たとえこの国での状況が私たちに不利になっても、それだけの理由で引き返すことは考えられないわ。私たちの目的は、そういう卑近な所ではなく、もっと、かなり遠い所にあるの。

ただね、じゃあ、ここにいるすべての人たちが同じ考えを持っているかというと、必ずしもそうじゃないわね。もちろん、それぞれが考えるのは自由だし、この植民地でも、頭から強制するようにして、ここに住まなければならないという規則はないから、その辺はかなりの柔軟性があるといえるわね。

とはいうものの、私のように日本のことよりもブラジルのことに目が向いている人間は、多分、今のところいないと思う。

そういうことで言えばね、マルコスが私のことを普通じゃないというのも、まんざら的外れじゃなさそうね。そう、変な外国人なのよ、私は」

「アハハハ、、、何だかその言い方はすねてるようにも聞こえるけど、この場合の変だと言うのは、けなしてるのじゃなくて、むしろ誉め言葉という意味なんだけどね。

まあ、それはともかくとして、僕がアヤに対してすごく興味が沸くのは、そういう、つまり君も言うように、ブラジルの方に目が向いて、あまり日本のことを考えないという傾向は、一体、どこから生まれて来たものだろうか、ということだね。

君にとって、ブラジルは確かに新天地だということは分かるけど、でも、それにしても、この国への思い入れがちょっと急傾斜に過ぎるという印象を持つけどね。そこまでの強い思い入れが現れるということは、そこに何か、後にして来た国に対する複雑な気持ちが反動的に現れているのじゃないかと、ふと、そんなふうにも僕は考えてみたんだけど、どうなんだろう、その辺はちょっと邪推ということになるのかな」

「マルコスはどうも、私という人間が普通じゃないだけでなく、かなり歪な考えを持っていて、一筋縄ではいかない難しい人物だと思っているようね。ある意味でそれは、まったく当たっていないとも言えないけど、でも、あなたが考えているようには、私は変わった思想を持っているわけではないし、無論、危険人物でもないわ」

「誰も君を危険人物だなんて思っていやしないよ。ただ、一般的な見方からいうと、アヤは移民という類型からはみ出してしまって、何か考え方がひどく飛躍してしまっているような、ちょっと掴みどころがないようなところがあるということなんだ。

で、そういう思想を持つに至ったのは、そこにどんな原因があったのか、あるいはアヤという人間は、もともと一般の人々には通じない、何か特異なものを持っているのか。僕が知りたいのはそこなんだよ」

「何だか私は、いきなり思想犯になって尋問を受けているような気分になってきたわ。はっきり言って、そういう問題をきちんと説明することは、簡単なようで難しいわね。

いえ、私のようにまだ若い年齢の娘が、しかも人生経験も大してないくせに、問題は複雑だなどと言う資格はないんだけど、正直な話、その辺りの心の動きを説明するには、私にとっては本当に難しいという感じだわ。

（132）

依然多い伯人のポルトガル移住
昨年の居住権取得数１位

伯人のポルトガル移住について報じた１０日付アジェンシア・ブラジルの記事の一部

ポルトガルがまとめた昨年の「外国人・国境サービス」の予備データによると、昨年出た居住許可は１１万７５００件で、その内４万１９９０件は伯人向けだった事が明らかになった。

次はイギリス（連合王国）人の１万３１６０件で、以下、インド人７０１７人、アンゴラ人４８２０人、イタリア人４４８０人となっている。

伯人が取得した居住許可は全体の３６％を占め、断トツの１位だ。それでも、同国が新型コロナのパンデミックで苦しむ前の２０１９年の４万８７９０人よりは少ない。

同国の国家統計研究所によると、昨年の国内総生産（ＧＤＰ）は前年比で７・６％のマイナス成長だった。そんな中でも、同国に住む事を希望するブラジル人は大きくは減っていない。

元教師のパメラ・フマガリ・マシャド・ダ・シルヴェイラ氏（３８）によると、移住を決意した最大の理由は治安の良さと気候の良さで、伯国中西部南麻州のプリマヴェイラ・ド・レステ市から、リスボンから約４０キロのバレイロ市に移住した。

パメラ氏はイタリア国籍も持っており、夫と二人の息子（１０歳と１８歳）の家族４人は、欧州連合の中ならば、どこの国にでも行く事ができたが、２０１９年１１月にポルトガルに移った。

移住当初は思うような職に就けず、レストランで働いたが、夫はその後、伯国でも働いていたＩＴ関連の会社に就職。パメラ氏は縫製や手工芸で収入を得ている。

移住者が母国と同じ職に就く事は決して容易ではないが、パメラ氏の場合は元々好きだった仕事と、苦にしていない。移住する事は何年も前から考えており、後悔はしていないとも断言した。

伯人は居住許可申請数だけでなく、既に居住している外国人の数でもトップだ。２０２０年の外国人居住者は６６万１千人で、伯人は１８万３８３０人。この数には帰化した人は含まれていない。以下、イギリス人４万６２７０人、カーボベルデ人３万６６００人、ルーマニア人３万６０人、ウクライナ人２万８６１０人などとなっている。

国連によると、昨年半ばまでの数字では、ポルトガルにいる移住者は１００万人余りで、総人口の９・８％に相当するという。だが、専門家はこの数字は実態を正確にとらえていないという。

パメラ氏やその夫のように在宅勤務が可能な人達はまだ良いが、ウエイターやウエイトレスといった接客業で働いていた人の場合は、新型コロナのパンデミックで失業した人も多い。

パメラ氏達は比較的安定した状態である事もあり、帰国する事は考えていないが、失業その他で生活にも困窮している人の中には、航空便が運航していない事や経済的な困窮故に、帰国したくても帰国できないという人もいる。

伯国はコロナ禍で失業率が高止まりしているが、ポルトガルの公式な失業率は６・９％だ。ただし、経済活動に参加する年齢層の女性の失業率は７・１％で、平均値を上回っている。

（１０日付アジェンシア・ブラジルより、１３日付掲載）

４１％が失業対策を希望
健康・保健問題は３９％

全国工業連合（ＣＮＩ）が９日に発表した、「ブラジル社会の肖像画」と題する調査によると、国民の多くが、政府に優先して欲しい事として、失業対策と保健・衛生問題の改善を望んでいる事が明らかになった。

失業対策を望んでいる人は４１％、保健・衛生問題の改善を望んでいる人は３９％で、統計上の誤差を考慮すると、ほぼ同率となった。

その他で上位を占めたのは、汚職問題３５％、教育の質改善３４％、暴力と犯罪の撲滅２５％などとなっている。回答者は３項目ずつ選ぶよう求められている。

この調査は、２０年１２月の５～８日に行われており、新型コロナのパンデミックによって経済活動が落ち込み、失業率が上昇した事や、パンデミックで導入された雇用維持対策や緊急支援金の支給打ち切りが決まっていた事が、失業対策を望む人が多かった理由と見られている。

ＣＮＩは経済活動などが活性化し、失業率が低下するためには、予防接種の一斉実施によって国民が集団免疫を得る事が不可欠と考えている。

失業を恐れ、雇用を案じる人が最も多いのは北部と北東部で、回答者の５２％が失業対策を最優先すべきと答えた。

パンデミック前の生活は戻ってくるのか（Wilson Dias/Agencia Brasil）

所得別にみると、世帯収入が最低給料一つ未満の人の４４％が最も多かった。北部と北東部は生活扶助（ボルサ・ファミリア）や緊急支援金の恩恵を受けている人が多く、支援打ち切りの影響は他の地域より大きい。

北部と中西部では、汚職対策が４５％を占め、２番目となった。同地域では健康問題と教育問題が４０％ずつで、それに続いた。その次は治安問題の３８％だった。

北東部では、失業対策を最優先するべきと答えた人が３９％で、以下、保健・健康３５％、教育３４％、汚職２９％、治安２５％となっている。

南東部では、保健・衛生が３９％、失業対策が３８％で並び、汚職対策と教育が各々３３％でそれに続いた。

南部では保健・衛生が４６％、失業対策が４５％で並び、以下、汚職４０％、教育３０％、治安２３％と続いている。

失業対策を最優先するべきと考える人は市街地４１％、周辺部４３％で大差がなかったが、周辺部では保健・衛生を優先すべきと答えた人が４４％、雇用創出を優先すべきと答えた人は３７％だった。

周辺部はコロナ禍の中でも公共交通機関を使って移動せざるを得ない人が多い上、医療機関へのアクセスが困難な場合が多いため、感染率や死亡率も市街地より高目だ。

（９日付アジェンシア・ブラジルより、１２日付掲載）

許可の３６％を占める

聖州 新たな臨時病院開設を約束
７０歳以上の接種２９日から

７０歳以上の接種開始予定日について報じた１５日付Ｇ１サイトの記事の一部

聖州政府が１５日、今月３１日までに新たな臨時病院を開設すると約束した。同時に、７０～７１歳を対象とするコロナワクチンの予防接種を２９日に開始すると発表した。

１５日に発表されたのは「メトロポリタノ臨時病院」で、聖市中央部サンタセシリア区にある民間施設を州が借り上げ、集中治療室（ＵＴＩ）５０床を含む１８０床の臨時病院とする。

聖州では既に四つの臨時病院が機能しているが、それに加え、「メトロポリタノ臨時病院」など、１２の臨時病院が今月中に開始する事になった。

同州政府は「メトロポリタノ臨時病院」増設のため、医師１５０人をはじめ、看護師、事務職員など、計９００人を採用する予定だ。同病院の運営経費として１２００万レアル／月を計上している。

それ以外の１１の臨時病院増設は８日に発表された。州政府では、サントアンドレー、アンドラジーナ、サントス、バレットス、ボツカツ、カンピーナス、オウリーニョス、ツッパン、イタペチニンガの９市にある専門医外来（ＡＭＥ）に併設するものと、フェルナンドポリス市のルシー・モントロ病院と聖市北部サンジョゼ病院を拡張する形で、ＵＴＩと一般病室各１４０床を増設する予定だ。

既に機能している臨時病院は、フランカ、バウルー、ベベドウロの各市と、聖市南部のエリオポリス区にある。

ＵＴＩや一般病室の増設は、州内の病室占有率が高まっている事や、ＵＴＩに入れず、空きを待つ患者や死者が出始めた事を受けたものだ。

ＵＴＩの空きを待つ間に亡くなった人は１４日までに少なくとも６０人とされている。

聖州では、死者や感染者が増え続け、病床占有率が高まっている事や、入院さえできずに死亡する患者が出始めた事を重く見、１５日からは、これまでで最も厳しい外出規制（緊急フェーズ）を導入している。

州政府は予防接種計画についても言及し、７０～７１歳向けの接種は２９日から行う予定である事も明らかにした。

１５日は７５～７９歳の接種開始日で、２２日からは７２～７４歳の接種が始まる。各年齢層の対象者は、７５～７９歳が４２万人、７２～７４歳が７３万人、７０～７１歳が６０万人となっている。

（１５日付Ｇ１サイト、同エスタード紙より、１６日付掲載）

＊聖州政府は１７日に、７２～７４歳の接種は１９日からに前倒しして実施すると発表した。

取引先の養鶏場に太陽光発電導入
ＢＲＦがブラジル銀行の協力で

世界的な食肉加工会社のブラジル・フーズ（ＢＲＦ）がブラジル銀行の協賛を得て、養鶏場への太陽光発電導入を推進中だ。大手企業の世界進出には持続可能性が重要な役割を占めているとの認識を、具体化した取り組みだ。

ＢＲＦは生産農家から始まり、世界１３０カ国以上に製品を輸出するまでに成長した食肉加工会社で、現場の農家の苦労や必要も知っている。現在は、どこの国でも持続可能性が重視されており、環境や持続可能性への取り組みは企業の信用度にも影響する。

そんな中、ＢＲＦが長期計画として手掛け始めたのが、生産過程でのクリーンエネルギーの利用率向上だ。具体的には、サンタカタリーナ州の生産農家を助け、養鶏場に太陽光発電の施設を導入するという計画が動き始めた。同社ではブラジル銀行の協賛を得て、２億レアルをつぎ込み、同社の持続可能性への取り組みの礎とする意向だ。

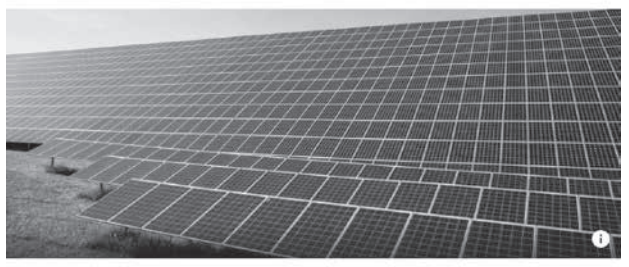
提携農家との協力は同社が以前から行ってきた取り組みの一つで、現在は８州で約１万の生産農家と提携している。１９年の場合、これらの農家は１７億羽の鶏と９６０万頭の豚を納入している。

同社にとって、同社の操業を支える農家やその生産環境を守る事は、高品質で安心して食べられる製品を送り出すために不可欠な条件で、全ての農家が同社が定めたトレーニングを受け、農業技師らの管理や指導の下に置かれる。持続可能性は特に、環境面でのリスクを評価し、生産過程の諸活動を支援するための重要な項目だ。

今回の太陽光発電導入は持続可能性に主眼を置いた長期計画の一環だ。同社では今後１０年間で、生産過程で必要とされる電力の５０％を再生可能またはクリーンなエネルギーとするという方針を打ち出している。

ロリヴァル・ルス最高経営責任者は、「持続可能性は、弊社が伝統的に取り組んできた本質的な課題だ。今回の計画への参加を表明した提携農家は、全社の誇りだ。我々はこれからも提携農家のエネルギー対策前進を目指す。彼らこそが、生産現場から食卓に至る全工程に携わる人々の生活を持続可能なものにするために不可欠なパートナーなのだから」と語っている。

（１２日付フォーリャ紙より、１７日付掲載）



養鶏場に設置された太陽光発電用のパネル（１２日付フォーリャ紙の記事の一部）

小売販売 １月は前月比で０・２％減
緊急支援金停止や感染再燃で

地理統計院（ＩＢＧＥ）によると、１月の小売販売は前月比で０・２％、昨年同月比では０・３％減少した。

小売販売が前月を下回るのは３カ月連続で、緊急支援金の支給が１２月で打ち切られた事が大きく響いた。それでも、１２月の６・２％減ほどの大きな落ち込みは見ずに済んだ。

新型コロナの感染再燃は昨年１２月頃から顕著になり、アマゾナス州でのロックダウンや地域的な外出規制強化が起きた事もマイナス要因となった。全国規模での外出規制強化は２月からだから、２月の落ち込みは１月よりも大きくなる可能性がある。

１月の売上は、８部門中５部門で減少した。落ち込みが最も大きかったのは書籍や新聞、雑誌、文具の２６・５％で、衣類や生地、靴も８・２％減った。小売販売で最も大きな比重を占めるスーパーやハイパーマーケットは１・６％減少した。

他方、その他の個人用品や家庭用品の売上は８・３％伸びた。

自動車関連や建設関連も含んだ拡大小売は前月比で２・１％減少した。拡大小売の不調は、自動車やエンジン・部品などの３・６％減が響いた。それでも、１２月の３・１％減よりは落ち込みは小さかった。

また、今回の落ち込みにより、１月の実績はパンデミック前の２月の実績と比べ、０・４％減となった。拡大小売は２・１％減となっている。

１月は、社会隔離が売上に影響したと答えた会社が９・１％に増えた。社会隔離を売上減の理由とした会社は昨年５月以降減り始め、１２月の時点では３・５％のみだったが、感染再燃でその影響を感じる会社が増えている。

社会隔離の影響を訴えた会社は、アマゾナス州と聖州が多かった。影響を強く受けたと答えた部門は、衣類や燃料、家具、電気・電化製品などだった。

（１３日付エスタード紙、フォーリャ紙より、１６日付掲載）

ロックダウンで扉を閉ざした商店（Marcelo Camargo/Agencia Brasil）

予防接種で１年ぶりに再会
連邦直轄区在住の双子の姉妹

保健所で再会、予防接種を受けたサンドラさんとシェイラさん（１１日付Ｇ１サイトの記事の一部）

新型コロナの感染が始まって以来、１年近く会えなかった７４歳の双子の姉妹が、予防接種会場で再会した。

約１年ぶりとなる再会を果たしたのは、連邦直轄区在住のサンドラ・マリア・ヴァレンテさんとシェイラ・マリア・アルブケルケさんだ。

いつも一緒にいたのに、３００日以上顔を合わせる事ができず、寂しさや悲しみを感じていた二人。そんな二人が再会したのは、７４歳の人向けの予防接種が始まった１１日。一人はアザ・スル、もう一人は南東部に住んでおり、数キロの距離があるが、この日は二人共、アザ・スルの保健所で予防接種を受けた。

現在は１回目の接種を受けただけだから、まだ安心はできないし、以前のように、大好きな手芸を一緒に楽しむ事もできない。だが、それでも、この日の再会は、二人にとっては喜びのひと時だった。

シェイラさんは再会後、「コロナ禍――の中での唯一の光は予防接種よ。だから、接種を受けましょう。ブラジル中の人が私達と同じ状況にいるはずよ。お願いだから、良識を持って、外出を控え、予防接種を受けて」と呼びかけた。

（１１日付Ｇ１サイトより、１７日付掲載）

空港や機内で使うマスクを厳格化
変異株の蔓延で規制強化

国家衛生監督庁（Ａｎｖｉｓａ）が１１日、空港や航空機の中で使うマスクの基準を従来よりも厳しくした。

これは、感染力がより強い変異株のコロナウイルスが蔓延し始めた事を受けた措置だ。新たな基準では、以下のような事が定められている。

マスク着用時は鼻や口をきちんと覆うように調整し、息や飛沫が漏れる隙間ができないように注意する。バンダナやハンカチによる代用は認めない。

フェイス・シールドのように顔との間に隙間があるもののみでの入場は認めない（マスクと併用すればＯＫ）。息を外に出すためのバルブ付は認めない。布製のマスクは使用できるが、適切な方法で着用する。

航空機内や空港内では常にマスクを着用し、外すのは、１２歳以下の子供や高齢者、特別食を必要とする旅行者が食事をする時と水分補給時に限定する。

自閉症スペクトラム障害、知的障害、感覚障害その他の障害があり、保護具を適切に使用できない場合と、３歳未満の子供はマスクを使用しなくてもよい。

（１１日付Ｇ１サイトより、１３日付掲載）

空港では使えなくなる透明なマスク（１１日付Ｇ１サイトの記事の一部）

特別寄稿

心に響く校長のメッセージ

「若き健児よ。日本復興の先兵となれ」

聖市ヴィラカロン在住　毛利律子

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に因る大津波で、当日予定されていた卒業式が中止になった立教新座高校の渡辺憲司校長（当時）は、高校のホームページ（niiza.rikkyo.ac.jp/news/2011/03/20110311.html）にメッセージを記し、卒業生に向けて贈った。

報道によると、そのメッセージは、SNSで拡散し、80万回以上のアクセスを記録、多くの人の胸を打ったとある。

あれから10年――。渡辺校長の式辞が改めて紹介されている。それは、卒業生のみならず、被災しなかった者、すべての者の魂を揺るがせる力で読む者の心を掴む。

ここでは、その中から一部を抜粋し、人間が「悲しみから学ぶこと」の大切さを校長の言葉から確認したい。（筆者の独断で文章を抜粋・紹介しているが、関心のある方は、PRESIDENT Online「コロナ禍の今こそ読みたい名文」にも渡辺校長の全文が紹介されているので、ご一読頂きたい）

（本文より抜粋）

目に浮かぶのは、憎悪と嫌悪の海

未来に向かう晴れやかなこの時に、諸君に向かって小さなメッセージを残しておきたい。

このメッセージは2週間前、「時に海を見よ」と題し、配布予定の学校便りにも掲載した。その時、私の脳裏に浮かんだ海は、真っ青な大海原であった。

しかし、今、私の目に浮かぶのは、津波になって荒れ狂い、濁流と化し、数多の人命を奪い、憎んでも憎みきれない憎悪と嫌悪の海である。

これから述べることは、あまりに甘く現実と離れた浪漫的まやかしに思えるかもしれない。私は躊躇した。

しかし、私は今繰り広げられる悲惨な現実を前にして、どうしても以下のことを述べておきたいと思う。私はこのささやかなメッセージを続けることにした。

楽しむために大学に行く？ふざけるな

諸君らのほとんどは、大学に進学する。大学で学ぶとは、又、大学の場にあって、諸君がその時を得るということはいかなることか。大学に行くことは、他の道を行くことといかなる相違があるのか。大学での青春とは、如何なることなのか。

大学に行くことは学ぶためであるという。そうか。学ぶことは一生のことである。いかなる状況にあっても、学ぶことに終わりはない。一生涯辞書を引き続けろ。新たなる知識を常に学べ。知ることに終わりはなく、知識に不動なるものはない。

大学だけが学ぶところではない。日本では、大学進学率は極めて高い水準にあるかもしれない。しかし、地球全体の視野で考えるならば、大学に行くものはまだ少数である。大学は、学ぶために行くと広言することの背後には、学ぶことに特権意識を持つ者の驕りがあるといってもいい。

多くの友人を得るために、大学に行くと云う者がいる。

そうか。友人を得るためなら、このまま社会人になることのほうが近道かもしれない。どの社会にあろうとも、よき友人はできる。大学で得る友人が、すぐれたものであるなどといった保証はどこにもない。そんな思い上がりは捨てるべきだ。

楽しむために大学に行くという者がいる。

エンジョイするために大学に行くと公言する者がいる。これほど鼻持ちならない言葉もない。

ふざけるな。今この現実の前に真摯であれ。

大学に行くとは、「海を見る自由」を得ること

学ぶことでも、友人を得ることでも、楽しむためでもないとしたら、何のために大学に行くのか。

誤解を恐れずに、あえて、象徴的に云おう。

大学に行くとは、「海を見る自由」を得るためなのではないか。

言葉を変えるならば、「立ち止まる自由」を得るためではないかと思う。現実を直視する自由だと言い換えてもいい。

中学・高校時代、君らに時間を制御する自由はなかった。遅刻・欠席は学校という名の下で管理された。又、それは保護者の下で管理されていた。諸君は管理されていたのだ。

大学を出て、就職したとしても、その構図は変わりない。無断欠席など、会社で許されるはずがない。高校時代も、又会社に勤めても時間を管理するのは、自分ではなく他者なのだ。

それは、家庭を持っても変わらない。愛する人を持っても、それは変わらない。愛する人は、愛している人の時間を管理する。

池袋行きの電車に乗ったとしよう。諸君の脳裏に波の音が聞こえた時、君は途中下車して海に行けるのだ。高校時代、そんなことは許されていない。働いてもそんなことは出来ない。家庭を持ってもそんなことは出来ない。

「今日ひとりで海を見てきたよ」

そんなことを私は妻や子供の前で言えない。大学での友人ならば、黙って頷いてくれるに違いない…。

時に、孤独を直視せよ

海原の前に一人立て。自分の夢が何であるか。海に向かって問え。青春とは、孤独を直視することなのだ。直視の自由を得ることなのだ。

大学に行くということの豊潤さを、自由の時に変えるのだ。自己が管理する時間を、ダイナミックに手中におさめよ。流れに任せて、時間の空費にうつつを抜かすな。

いかなる困難に出会おうとも、自己を直視すること以外に道はない。

いかに悲しみの涙の淵に沈もうとも、それを直視することの他に我々にすべはない。

海を見つめ。大海に出よ。嵐にたけり狂っていても海に出よ。

真っ正直に生きよ。

くそまじめな男になれ。

一途な男になれ。

貧しさを恐れるな。

男たちよ。

船出の時が来たのだ。

思い出に沈殿するな。未来に向かえ。

別れのカウントダウンが始まった。忘れようとしても忘れえぬであろう大震災の時のこの卒業の時を忘れるな。

鎮魂の黒き喪章を胸に、今は真っ白の帆を上げる時なのだ。愛される存在から愛する存在に変われ。

愛に受け身はない。

…若き健児よ。日本復興の先兵となれ

一言付言する。

歴史上かってない惨状が今も日本列島の多くの地域に存在する。あまりに痛ましい状況である。祝意を避けるべきではないかという意見もあろう。だが私は、今この時だからこそ、諸君を未来に送り出したいとも思う。

惨状を目の当たりにして、私は思う。

自然とは何か。

自然との共存とは何か。

文明の進歩とは何か。

原子力発電所の事故には、科学の進歩とは、何かを痛烈に思う。

原子力発電所の危険が叫ばれたとき、私がいかなる行動をしたか、悔恨の思いも浮かぶ…。

地球上に共に生きるということは何か。

救援隊も続々被災地に行っている。いち早く、中国・韓国の隣人がやってきた。アメリカ軍は三陸沖に空母を派遣し、ヘリポートの基地を提供し、ロシアは天然ガスの供給を提示した。窮状を抱えたニュージーランドからも支援が来た。

世界の各国から多くの救援が来ている。地球人とはなにか。地球上に共に生きるということは何か。そのことを考える。

今ここで高校を卒業できることの重みを深く共に考えよう。そして、被災地にあって、命そのものに対峙して、生きることに懸命の力を振り絞る友人たちのために、声を上げよう。共に共にいまここに私たちがいることを。

巣立ちゆく立教の若き健児よ。日本復興の先兵となれ。

梅花春雨に涙す

2011年弥生15日

津波によって浸水した宮城県仙台市宮城野区沿岸（2011年3月12日）。津波火災も発生した（U.S. Navy photo, Public domain, via Wikimedia Commons）

「常懐悲感 心遂醒悟」

『妙法蓮華経』の「如来寿量品・良医病子の喩」にある言葉で、「常に悲感を懐いて、心、遂に醒悟す」という意味である。

仏教では、人の一生を「四苦八苦」と端的に要約している。「四苦」は「生老病死」であるが、次の「四苦」は、生ある限り受け続ける苦しみである。

「愛別離苦＝愛する者との別れ」

「怨憎会苦＝会いたくない者と出会う」

「求不得苦＝欲しいものが得られない」

「五陰盛苦＝肉体有るが故の苦しみ」

これらの四苦を見ると、人間の一生は、如何に「悲しみ」に溢れていることか。

誰人も、一生のうちで悲しみ、絶望、恐怖、孤独感を避けられず、長い一生を終えるのか、それとも、突然か、不意に襲われるか、これは生きる上で根源的なことであるから、誰も避けることはできない。

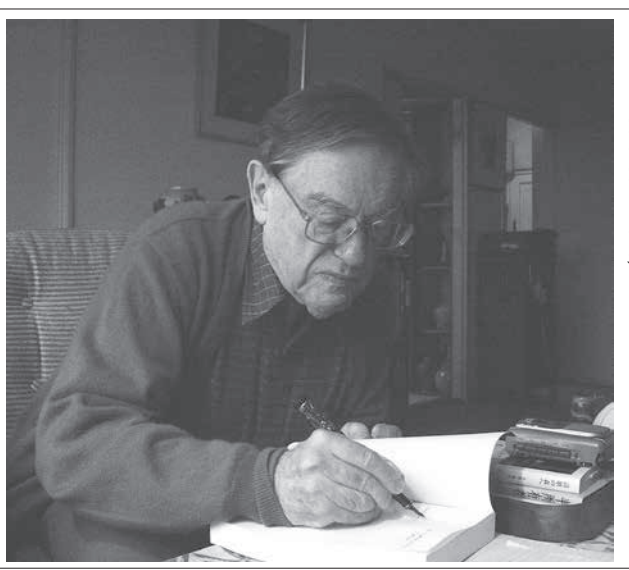
東日本大震災で起きたことは、被災地の人々には、一瞬にしてこれらの苦を全て経験するという、想像を絶することであった。

当事者でなくても、毎年この日に、繰り返し見る映像によって耐えがたい痛苦を感じるが、被災者の受けた「苦」をはかり知ることは、到底できない。

「現代人の心は遂に何を悟るのか」

ドイツの心理学・精神科医のゲーリー・ブルーノ・シュミットは、心理学者・セラピスト・人類学者に向けた『人は悲しみで死ぬ動物である』という本を書いた。

この中には、人は悲しみのあまり死んでしまう…という、一貫したテーマを、医療人類学、民俗学、心理学、精神医学、社会史、文化史等々、あらゆる学問領域の資料を集め、分析している。



311を機に日本に帰化・永住を決意したドナルド・キーン氏。東京都の自宅にて（2002年10月 Aurelio Asian from Hirakata-shi, Osaka, Japan,via Wikimedia Commons）

人間だけでなく、動物にも同じように、「悲しみ」というものは致死的な苦しみを与えるという。

しかし、生き残る者は、確実に何らかの「悟り」を得る。

それは、どのような過程を経ると到達できるのであろうか。

この書では、

（1）「悲しみを客観視することが絶望から抜け出す糸口となる」という。

これは、渡辺校長の言う「いかに悲しみの涙の淵に沈もうとも、それを直視することの他に我々にすべはない」という言葉に集約されていると思う。

それでは、どのように乗り越えるか。シュミット博士は、

（2）「生きる力を与えてくれるものは、人間関係」であるという健全な指針を示している。

「生きる力を与える人間関係」とは

松尾芭蕉の「奥の細道」の英訳でも知られる日本文学研究の大家ドナルド・キーン米コロンビア大学名誉教授は、東日本大震災の直後、被災者への同情からではなく、強い尊敬の念から日本人になることを決意して国籍を取り、永住することにした。

キーン博士は次のように語った。「日本は歴史的に繰り返される自然災害による絶望の中でも、『瑞穂の国』の自然に畏敬の念を抱き続け、災難に際しての、落ち着いた行動、他者への思いやりは、この地球上にほかにない上品な人々である。日本人への尊敬は以前に比べより強くなり、私も日本人になりたいと思った」

『瑞穂の国』の民は、自然の怖さも恵も知り尽くしている。そして、悲しみ、絶望の淵にあっても、礼節を忘れず、支えあう同胞がいることを悟った誇り高い民族と言えよう。

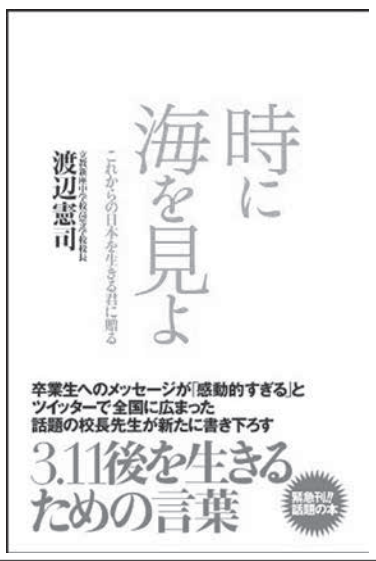
被災者の方々へ、心から深く敬意を表したい。

【参考文献】

『人は悲しみで死ぬ動物である』ゲーリー・ブルーノ・シュミット著、石井道子訳　アスペクト　2003年

津波により駅舎が全壊した新地駅（2011年4月4日、福島県相馬郡、Kuha455405, via Wikimedia Commons）

話題になった渡辺校長引退の記事（https://withnews.jp/article/f0150331007qq000000000000000W00o0401qq000011755A）



卒業生に向けた感動のメッセージが話題になった渡辺校長が、311後を生きるための言葉を描き下ろした著作『時に海を見よ-これからの日本を生きる君に贈る』（渡辺憲司著、双葉社、2011年）

米韓、核・ミサイル優先

文氏、対日修復に「努力」
北朝鮮は対話拒否

【ソウル共同】米韓両政府は18日、ソウルで外務・防衛閣僚協議（2プラス2）を開催した。共同声明で北朝鮮の核兵器と弾道ミサイルの問題が同盟の優先課題だと強調。インド太平洋地域の平和や安全保障のための協力の継続で一致し、日本を含む3カ国の協力の重要性を確認したと表明した。終了後、ブリンケン米国務長官らと面会した文在寅大統領は「韓日両国の関係修復に向けて努力を続ける」と述べた。

一方、北朝鮮の崔善姫第1外務次官は17日付の談話で、バイデン米政権が2月中旬から接触を働き掛けてきたことを認めた上で「時間稼ぎに応じる必要はない。接触の試みは無視する」と述べた。敵視政策を撤回しない限り対話には応じないとの立場を強調した。

バイデン米政権はブリンケン氏とオースティン国防長官の日韓歴訪を通じ、日米韓の結束を強化し中朝に対峙する方針を鮮明にした。日本が同調する一方、韓国は日米との連携強化に応じる姿勢を見せながら、米朝対話を促し中国との摩擦を避けたい意向だ。中朝は米国への反発を強めている。

ブリンケン氏は2プラス2後の共同記者会見で「中国の振る舞いはインド太平洋地域の安定と安全、繁栄を揺るがしている」と批判した上で、北朝鮮を非核化に向かわせるのは「中国にとっても利益がある」と述べ、協力への期待を示した。

一方で共同声明は中国を名指しせず「域内の安全保障環境」に脅威が増しつつあると懸念を示し「国際秩序を損ない不安定にする全ての行為に反対する」とした。

2プラス2には米国からブリンケン、オースティン両氏、韓国から徐旭国防相、鄭義溶外相も参加した。

文大統領は「韓日関係は朝鮮半島の平和と安定、繁栄に非常に重要で、韓米日協力でも強固な土台だ」とも述べた。

徐国防相は記者会見で、新しい国際情勢の中で日米韓の連携が必要になると米側から繰り返し求められたと明らかにし、歴史問題が未解決でも日米韓協力が重要ということに「基本的に共感する」と述べた。

米23年末までゼロ金利維持
FRB、成長率6・5％

【ワシントン共同】米国の中央銀行に当たる連邦準備制度理事会（FRB）は17日、金融政策を決める連邦公開市場委員会（FOMC）で、2023年末まで事実上のゼロ金利政策を据え置く見通しを維持した。新型コロナウイルス感染症に伴う景気下支えのため、量的緩和策も継続。一方で、米経済の先行きは大きく改善すると予測し、21年10～12月期には前年同期と比べた実質成長率が6・5％に上振れると見込んだ。

記者会見したパウエル議長はワクチンの普及などによる景気持ち直しに期待感を示しつつ、雇用回復や物価安定の「著しい改善にはしばらく時間がかかる」と説明した。

FRBは会合後に公表した声明で「経済活動や雇用の指標は上向いた」と指摘。昨年12月の前回見通しでは4・2％としていた21年10～12月期の成長率を2ポイント以上引き上げた。22年10～12月期は3・3％と分析した。

物価上昇率も21年10～12月期に前年同期に比べて2・4％まで伸び、目標の2％を一時的に上回る。金融市場では、FRBが年内にも量的緩和の縮小に向けて動き始めるという見方が出ており、難しいかじ取りが続きそうだ。

会合では、参加者18人のうち11人が23年末まで利上げを見送る想定を示し、大勢を占めた。一方で、前回12月には5人だった23年中の利上げを見込む参加者が7人に増え、このうち4人は22年中の利上げを想定した。

公表した米経済の見通しでは、失業率も前回から改善した。10～12月の平均失業率は21年が4・5％、22年が3・9％、23年は3・5％になると、それぞれ予測した。

米・プーチン氏『人殺し』
露反発、大使を一時帰国

【ワシントン、モスクワ共同】バイデン米大統領は17日放送のABCテレビのインタビューで、ロシアのプーチン大統領は人殺しだと思うかと問われ「そう思う」と述べた。ロシア反体制派ナワリヌイ氏の毒殺未遂などが念頭にあるとみられる。猛反発したロシア外務省は17日、アントノフ駐米大使を協議のため一時帰国させると発表した。

ロシアへの弱腰ぶりを批判されたトランプ前米政権とは変わり、バイデン政権は人権などを重視し、より強硬な姿勢を示している。

バイデン氏はインタビューで、記者から「あなたはプーチン氏を知っている。彼は人殺しと思うか」と問われ、同意した。プーチン政権に批判的な記者や反体制派らの不審死が相次いだ経緯なども踏まえたとみられる。

サキ米大統領報道官は17日の記者会見で、バイデン政権はロシアに対してトランプ前政権とは「違うアプローチを取る」と指摘し「懸念がある場合は率直に遠慮なく言う」と強調した。

ロシアは外務省声明で駐米大使を一時帰国させ「対米関係について何をどの方向に動かすか協議する」と表明。「米ロ関係を修復不能になるまで悪化させる」ことは望んでいないと強調した。上下両院でも、米国批判が巻き起こった。

バイデン氏は、ロシア政府機関がプーチン氏の許可の下で昨年の米大統領選挙に介入したとされる問題について、プーチン氏が「代償を払うことになる」とも語った。具体策には言及しなかったが、複数の米メディアは、米政府が来週にも対ロシア制裁を発動すると伝えている。

アフガンの秘宝に危機
中央銀行がずさん管理か

【カブール共同＝安井浩美】「文明の十字路」と呼ばれ、シルクロードの要衝として発展したアフガニスタンの歴史を伝える秘宝「バクトリアの黄金」が、流出の危機に直面している。秘宝はアフガニスタン中央銀行の管理下に置かれているが、ずさんな状態のため、国会議員が「不法に持ち出されてもおかしくない」と懸念を表明。治安の悪化するアフガンではなく、国外の安全な場所で管理すべきとの声も上がる。

「バクトリアの黄金」は、1978年から79年にかけて、アフガンと旧ソ連の合同調査隊がアフガン北部で発掘。1世紀ごろの黄金宝飾品や葬祭具など、約2万点に及ぶ。しかし、79年の旧ソ連軍事介入を機に内戦状態に陥った後、アフガン国立博物館は安全を確保するため、秘宝を中央銀行の地下金庫へ秘密裏に移動。2004年になって、その存在が公にされた。秘宝は世界でも公開され、16年には東京と福岡でも展示されている。

危機が表面化したのは、昨年11月に中銀の職員が車に仕掛けられた爆弾で死亡した事件だった。爆弾は中銀の駐車場で仕掛けられた可能性が高く、国会の調査委員会は監視カメラの映像提出を中銀に求めたが、中銀はこれを拒否した。

テロ組織の犯行と思われたが、今年に入り中銀の金庫から公金が違法に持ち出されているという疑惑が浮上。これを機に一気に流出の危機が表面化した。職員の殺害は、公金の違法持ち出しと何らかの関係があるとみられ、爆発の前後に監視カメラが停止していたなど、不自然な点も判明している。

今年1月には、米国のアフガン復興支援の監査を担当する「SIGAR」が、政府高官や政治家によってカブール空港から大量の現金が国外に持ち出されているという報告書を発表。現金は公金とみられることから、アフガンの下院議長は「大量の現金を持ち出せるのは、秘宝も常に危険にさらされているということだ」と危機感を示した。

ミャンマー民衆に反中感情
自国権益優先で攻撃予告も

【ヤンゴン共同】クーデターで国軍が全権を掌握したミャンマーで、民衆の間に中国への反感が急速に高まっている。中国が市民殺害など国軍の弾圧を批判せず、巨大経済圏構想「一帯一路」に基づいて整備したインフラなど自国の権益を最優先しているためだ。中国企業の工場への襲撃があったほか、中国が建設したインフラへの攻撃予告もあった。

中国は2月1日のクーデター後、内政不干渉を理由に静観。国連安全保障理事会などでも軍政寄りの立場を取り続け、反発するミャンマー国民が最大都市ヤンゴンの中国大使館の前でたびたびデモを行ってきた。

中国批判が拡大したのは、3月上旬に中国と軍政の非公開協議の内容が流出してからだ。地元メディア「イラワジ」によると中国が2月23日、軍政に対し、雲南省とベンガル湾に面する西部ラカイン州チャウピューを結ぶ原油と天然ガスのパイプラインの警備強化を要求。さらに中国を肯定的に報じるよう報道機関への指導も求めた。

マラッカ海峡を通らず、化石燃料を輸送できるパイプラインは「一帯一路」構想の要。中国はチャウピューを起点に鉄道や高速道路を自国に延ばす計画も持っている。

この非公開協議に対し、多数のミャンマー市民が会員制交流サイト（SNS）で「それこそ（中国の）内政干渉だ」と反発。パイプラインへの攻撃を示唆する投稿も相次いだ。

3月14日夜にはヤンゴン市内で中国系工場が何者かによって相次いで襲撃された。中国大使館は声明で、中国企業の保護を求める一方、国軍の弾圧やデモ隊殺害には触れず、さらに反感を招いた。職務放棄を呼び掛ける「不服従運動」のツイッターアカウントでは「恥を知れ。人の尊厳をないがしろにしている」と憤る声が上がった。

G7、途上国支援で合意
IMF外貨準備70兆円増

【ワシントン共同】日米欧の先進7カ国（G7）が、新型コロナウイルスの感染拡大で打撃を受けた途上国などへの新たな支援策で合意したことが17日分かった。外貨不足の際に支払いに使える国際通貨基金（IMF）の特別引き出し権（SDR）と呼ばれる仕組みを拡充。加盟国の外貨準備を総額で6500億ドル（約70兆円）相当増強し、中低所得国が資金不足に陥らないようにする。

SDR増強は世界的な金融危機となったリーマン・ショック後の2009年以来。これまでの総額は約3千億ドル相当で、今回の新規配分により規模が3倍を上回る9千億ドル超相当に達する。G7財務相・中央銀行総裁が19日に開くオンライン会議で正式に合意する見通し。16日の事前準備会合で、最大出資国の米国とIMFが6500億ドル相当の増額を提案し日本なども支持した。

一方で、日米をはじめとするG7は途上国などの外貨準備の拡充分が、中国への借金返済に回されることを懸念。支援拡大に併せて使途の情報公開を求める考えだ。中国は反発しており、IMFの4月総会での正式決定までに協議を詰める。

増額分は、IMF出資比率に応じて配分されるため、日米欧や中国の外貨準備が積み増される。G7各国は自国の増額分をIMFの途上国支援制度に寄付することを想定している。IMFの温暖化対策基金に充当するという案も浮上している。

SDRの拡充は昨年から検討されていたが、米国のトランプ前政権が、中国に利するとして反対していた。政権交代後、イエレン財務長官が支持を表明。総額6500億ドル未満の増額であれば米議会の承認が要らず、最大規模で提案した。

印刷版読者限定
セルラーで新聞を読もう!!
Whatsappで配信中

大谷、1番も適性？
イチローさんの前で躍動

【ピオリア共同＝松下裕一】エンゼルスの大谷は今オープン戦で初めて1番打者を務めた。序盤だけの出場機会でも打順にふさわしいプレーを連発。「1番で見てみたかった」と話していたマドン監督も納得するような内容だった。

一回は四球で出塁。2番の左前打で左翼手が前にこぼしたのを見逃さず三塁に滑り込み、続く打者の安打で生還した。

二回には右方向にシフトした内野陣の裏をかくように外角球を三塁線に流し打っての安打。さらに重盗で三塁を陥れ、マリナーズのベンチで現役時代に1番が定番だったイチローさんが見守る中、躍動感あふれるプレーを続けた。

高打率を維持し、投手でも順調に仕上げている。「ここまでのプレーぶりに驚いていない。昔より体も強くなっているし、このまま続けてほしい。人柄も想像を超えて素晴らしい」とは試合前に取材に応じたミナシアン・ゼネラルマネジャー。投打の「二刀流」完全復活へ、期待は高まるばかりだ。

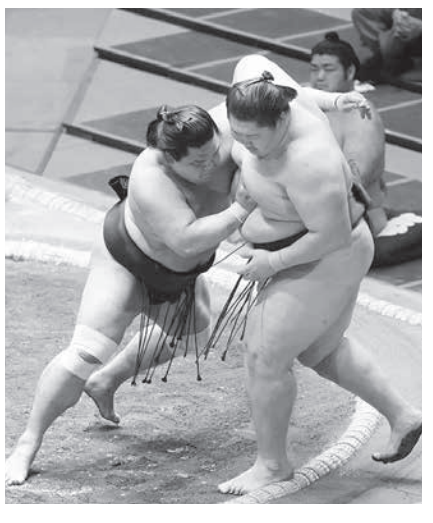
存在感十分、白星五つ
稽古真面目な34歳妙義龍

【共同＝佐藤】技能賞5度の実績を持つ元関脇の実力者が存在感を十分に放っている。34歳のベテラン、妙義龍が初日からただ一人、白星を五つ重ねた。「気分よくいきます。すり足がよくできている」と納得の表情だ。

200キロの巨漢、逸ノ城に果敢にぶつかった。立ち合いの左張り手にひるまず、頭で当たる。膝を曲げて下から押し込んだ後、頭を下げて反撃してくる相手をいなし、右おっつけで起こしてもろ差しに。休まず足を前に運んで寄り切った。序盤戦を昨年7月場所以来の勝ちっ放しで終え「相撲に流れがあって内容としてはいい」と手応えを口にした。

新型コロナウイルス禍で調整に苦しむ力士は多いが「体調管理して初日を万全で迎えるというのが、僕らプロとしてのやるべきこと」と高い意識をにじませる。稽古でも「四股、すり足、てっぽうを一つ一つ丁寧にやる」と土俵に上がる準備を怠らない。八角理事長（元横綱北勝海）は「普段から真面目にこつこつ稽古をやっている人は、連勝すると体が動いてくるものだ」と感心した。

兵庫県出身の妙義龍にとって、3月は本来ならご当地場所となるはずだった。「大阪に行けないのは残念だけど、東京で相撲を取っている元気な姿を見せられたら」。星を伸ばせば近づく、13場所ぶりの三役復帰に向けて闘志を燃やす。


妙義龍が寄り切りで逸ノ城を破る（共同）

2年ぶりの春、きょう開幕
選抜、入場行進は6校

【共同】第93回選抜高校野球大会は19日、兵庫県西宮市の甲子園球場で、入場者の上限を1試合1万人とするなど、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じて開幕する。昨年はコロナ禍で選抜大会と夏の全国選手権大会が中止となり、選抜大会開催は2年ぶり。

32校が出場。開会式に参加するのは、初日に予定されている3試合に出場する仙台育英（宮城）明徳義塾（高知）など6校のみ。選手は外野に整列し、北から南の順に、内野に向かって1校ずつ行進。開会式に参加しない26校は、事前に収録した行進の映像が球場の大型ビジョンに映し出される。

18日は開会式のリハーサルを実施した。選手宣誓を務める仙台育英の島貫丞主将は、11日に10年を迎えた東日本大震災への思いなどを盛り込む予定。「自分も小さい頃に経験し、2011年と12年の選手宣誓は今でも覚えている。希望があるということを伝えていければと思う」と語った。

大会前に行われたPCR検査では、出場チームの関係者全員の陰性が確認された。1回戦に勝利したチームは原則、試合の翌日に再びPCR検査を受ける。

大声は出さずに、拍手や声援での応援が基本。アルプス席でのブラスバンドは禁止されたが、演奏の録音音源の使用は認められた。

プロ外国選手の入国許可
政府、待機期間の練習可能

【共同】新型コロナウイルスの影響で来日できていないプロ野球やサッカーのJリーグなどの外国人選手や指導者について、政府が徹底した防疫措置を条件に入国を認めることを関係団体に伝えたことが18日、分かった。スポーツの公益性を考慮し「特段の事情」があるとして許可。隔離や定期検査などを前提として、入国後14日間の待機期間中の練習も可能とする。

緊急事態宣言が全面解除後の22日から適用される見通し。Jリーグは福島県の「Jヴィレッジ」（楢葉町、広野町）を隔離施設として使用する。

関係者によると、帰国した翌日を1日目と起算し、3日目の検査で陰性が確認されるまでは個人練習に限定する。宿泊施設はフロアを貸し切るなどの対策を求め、練習会場との移動以外は外出を禁止。3～4日に1回検査し、14日目も陰性ならば、その後チームへの合流や試合出場を認める。

紙立のヒント

セロリの冷製ポタージュ

【共同】

● **材料**（2人分）

セロリとジャガ芋	各120g
有塩バター	10g
コンソメ顆粒	小さじ1
生クリーム	40cc

● **作り方**

セロリは根元と筋を除いて斜め薄切りに、ジャガ芋は厚さ5ミリの半月切りにします。鍋にバターを熱し、香りがしてきたらセロリとジャガ芋を加えて炒めます。水120ccとコンソメを加えてふたをし、沸騰したら弱火にしてジャガ芋がやわらかくなるまで5分以上加熱します。ふたを取って水分が半量位になるまで煮詰め、粗熱を取ります。ミキサーカップに入れ、牛乳80ccを加え、1分以上かき回します。ボウルに移して牛乳80ccと生クリームを加え、塩小さじ1/8で味を調え、冷蔵庫で冷やします。器に盛り付け、黒こしょう少々を散らします。（レシピと写真・ABCクッキングスタジオ）

1人分241kcal、塩分1.2g

VENDA em BANCA

Nikkey Shimbun
ニッケイ新聞

ANO XXIV – Nº 5696 SÃO PAULO, SEXTA-FEIRA, 19 DE MARÇO DE 2021 R$ 6,00

緊急事態21日で全面解除

コロナ変異株検査強化
4都県 飲食店時短緩和

【共同】政府は18日、新型コロナウイルス感染症対策本部会合を首相官邸で開き、東京、埼玉、千葉、神奈川の首都圏4都県に発令している緊急事態宣言を、再延長した期限通りの21日までで解除すると決定した。宣言は約2カ月半で全面解除される。菅義偉首相は記者会見で「感染者数はリバウンド（再拡大）が懸念されている。変異株にも警戒する必要がある」と述べ、変異株の検査を強化する考えを示した。解除を受け4都県は飲食店への営業時間短縮要請を午後9時まで緩和する。

首相「感染再拡大を懸念」

首都圏1都3県の緊急事態宣言を21日までで解除すると決定し、記者会見する菅首相＝18日夜、首相官邸（共同）

首相は「再び宣言を出すことがないように対策をしっかりやるのが私の責務だ」と強調。「今が大事な時期だ。地域の状況を踏まえ、国と自治体が協力しながら対策を続ける」と述べた。無症状者への検査を拡大し、4月には大都市部で1日当たり5千件規模とする考えも示した。

変異株対策として、スクリーニング検査の抽出割合を今の10％から40％程度に引き上げる。4都県では午後9時までの飲食店の時短が続くとして、1日4万円の支援を行うと表明した。

対策本部で首相は、解除理由について新規感染者数が8割以上減少し、病床使用率も改善したことを挙げた。

政府は解除後の対応として、飲食対策、変異株対策の強化、検査拡充、ワクチン接種の推進、医療提供体制の充実、の五つを柱とする総合対策を決定した。西村康稔経済再生担当相は衆院議院運営委員会で新設の「まん延防止等重点措置」は現時点で使わないとした。

会見で首相は、東京五輪・パラリンピックの見通しについて「準備が進められている。開催をしっかり応援していきたい」と述べた。

政府は、観光支援事業「GoToトラベル」の再開は当面見合わせ、外国人の新規入国を原則として認めない措置も続ける。政府は18日夜、解除するとの官報を公示した。

政府は昨年4月、7都府県を皮切りに宣言対象を全国へ拡大し、5月25日までに順次解除した。今年に入ってからは1月に4都県へ再発令し、愛知、大阪など7府県を追加し順次解除したが、4都県は病床逼迫などで3月7日まで延長し、その後21日まで再延長した。

花見 繁華街ににぎわい
首都圏「解除前から緩み」

▲東京・上野公園を歩く人たち。通り沿いには植え込みへの立ち入りを防ぐためにネットが設置されている＝18日午後（共同）

【共同】緊急事態宣言が21日までで解除されることになった首都圏。花見の名所や繁華街は既ににぎわいが戻りつつあり、「緩み」を指摘する声や、新型コロナウイルス感染拡大の第4波を懸念する声が上がった。

都内では14日に桜が開花し、台東区の上野公園には多くの花見客が訪れていた。「宴席禁止」の注意書きがあちこちに張られ、「密」を避けるため園内の一部を片側通行にする感染対策が実施されていた。

散歩していた北区の会社員藤野マリさん（33）は「解除前から緩みがある。夏までにまた宣言が出されるのでは」と諦め顔。出産を控えて産休中といい「自分で気を付けて暮らすしかない」と話した。桜の撮影に来た千葉市の飲食店経営内藤久佳さん（40）は「急に客足が戻るとは思えない。1年分の赤字を抱えた飲食店は限界だ」と支援の拡充を求めた。

上野公園にほど近いJR御徒町駅周辺のガード下は、昼から営業する焼き鳥屋などがほぼ満席状態だった。売り上げが前年比で8割ほど減少したという居酒屋の男性店員（52）は「少しでも営業時間が延ばせるならありがたい」と解除を歓迎。一方で「花見にゴールデンウイークとイベントが続く。第4波は避けられないだろう」と話した。

都は18日、営業時間短縮に応じなかった飲食店に、改正特別措置法に基づく初の時短営業命令を出した。上野の海鮮居酒屋の男性店長（48）は「要請を無視する店がもうかって、我慢している店が苦しむのはおかしい」と、理解を示した。

東京・新橋の焼き鳥店「鳥仙」。創業55年で一番厳しい状況といい、桜井功店長（67）は「客の数は恥ずかしくて言えないくらい少ない」と話す。宣言解除に期待もあるが「状況が変わらなければ店を続けられないかも」と不安を吐露した。

横浜市中区の横浜中華街は夕方、食べ歩きをする観光客らが行き交っていた。都内から友人と訪れた会社員飯田晴代さん（38）は「今日は閉店時間を気にしながら家を出たが、これからは少しは気持ちに余裕ができるのではないか」と話した。

アストラ社ワクチン
WHO 接種継続を推奨
「利点が危険性を上回る」

【ジュネーブ共同】世界保健機関（WHO）は17日、接種後に血栓などの症状が報告されている英アストラゼネカ製の新型コロナウイルスワクチンについて「利点が危険性を上回っており、接種を継続するよう推奨する」との声明を発表した。

WHOは声明で「血栓はよくある症状で、静脈血栓塞栓症は循環器系疾患で3番目に多い症状だ」と指摘。接種と血栓発生の因果関係に否定的な見方を示した。

この問題を巡りWHOは16日に専門家会合を開催した。今後も全てのコロナワクチンについて接種後の体調不良がワクチンに起因するかどうか調査を進め、アストラゼネカのワクチンに関して改めて詳細な結果を報告するとしている。

アストラゼネカのワクチンは欧州主要国などが接種を一時見合わせているが、欧州連合（EU）の医薬品規制当局、欧州医薬品庁（EMA）幹部も16日、接種の利点が危険性を上回るとしていた。EMAは18日に調査結果を報告する予定。

東海第2原発の運転認めず
水戸地裁 避難計画に不備

【共同】日本原子力発電東海第2原発（茨城県東海村）は安全性が確保されていないとして、茨城県など9都県の住民が同社に運転差し止めを求めた訴訟で水戸地裁は18日、「実現可能な避難計画や防災体制が整えられているというにはほど遠い」として運転を認めない判決を言い渡した。

首都圏唯一の原発で、2011年の東日本大震災の津波で被災し自動停止。原電は22年12月をめどに安全性向上対策工事を終え、早い段階での再稼働を模索していた。判決の効力は確定するまで生じないが、地元感情の悪化は必至で再稼働はより難しくなった。国のエネルギー政策や、再稼働を目指す他の原発にも影響しそうだ。原電は控訴する方針。

前田英子裁判長は判決理由で、約94万人が住む原発から半径30キロ圏内の県内14市町村のうち、広域避難計画を策定済みなのは5自治体にとどまり、策定済みの避難計画にも検討課題があり、安全性に欠けるとして「原告らの人格権が侵害される具体的危険がある」と指摘した。地震や津波の想定、建物の耐震性については「問題があるとは認められない」と判断した。

東京電力福島第1原発事故以降、運転差し止めを命じた仮処分決定はあるが、訴訟の判決では関西電力大飯原発3、4号機の再稼働を認めなかった14年5月の福井地裁に次いで2例目。

東海第2原発は1978年に稼働開始した。運転を停止したまま18年11月、運転期限の40年を迎えたが、原子力規制委員会が経年劣化を考慮しても問題なく設備を維持できるとして、20年の運転延長を認め

▲日本原子力発電東海第2原発の運転差し止めを求めた訴訟の判決後、「勝訴」などと書かれた垂れ幕を掲げる弁護士ら＝18日午後、水戸地裁前（共同）

た。原電は防潮堤の建造など、福島事故後に策定された新規制基準に基づく安全対策工事を進めている。

五輪式典統括が謝罪、辞任
侮辱演出提案の佐々木氏

【共同】東京五輪・パラリンピック組織委員会の橋本聖子会長は18日に記者会見し、開閉会式の企画、演出の統括役でクリエーティブディレクターの佐々木宏氏（66）の辞任を発表した。式典に出演予定だったタレントの渡辺直美さん（33）の容姿を侮辱する内容の演出を関係者に提案していたと17日に「文春オンライン」が報じ、佐々木氏は事実を認めた上で18日未明に謝罪文を公表して辞意を表明していた。後任の人選は早急に進める。

橋本会長は「発言は不適切で大変遺憾。あってはならない」と述べ、「大変申し訳なく思う」と陳謝した。開閉会式の演出に関しては「また一からつくり上げるのは困難」と述べ、佐々木氏の案を基本に準備を進めるべきだとの考えを示した。

組織委では女性蔑視発言で森喜朗前会長が2月に引責辞任したばかりで、五輪開幕が約4カ月後に迫る中で不祥事が相次ぐ事態となり、開催準備にさらなる打撃となる。関係者によると、橋本会長は17日夜、国際オリンピック委員会（IOC）幹部と緊急会談し、対応を協議。事実関係の調査を進めていた。

佐々木氏は渡辺さんへの演出アイデアとして、ブタの英単語「ピッグ」を盛り込んだ駄じゃれで「オリンピッグ」というキャラクターを提案。昨年3月に演出関係者のLINE（ライン）グループに書き込んだと認め「渡辺さんに対する大変な侮辱となる発案、発言。取り返しのつかないことを。心からおわび申し上げます」と謝罪して、撤回した上で、統括役辞任の意向を示した。

佐々木氏は、人気ゲーム「スーパーマリオブラザーズ」のマリオの姿で安倍晋三前首相が登場した2016年リオデジャネイロ五輪閉会式や、白血病で長期休養していた競泳の池江璃花子選手を起用した昨年7月23日の開幕1年前行事の演出を担当。昨年12月、狂言師の野村萬斎さんを総合統括とした7人のチームの解散に伴い、開閉会式の企画、演出作業の中心を務めていた。

アプリで入国者の位置確認
成田と羽田で水際対策強化

【共同】新型コロナウイルスの水際対策で、政府は18日、入国後の居場所や健康状態を把握するため、入国者に利用を求めている位置情報確認アプリなどがスマートフォンにインストールされているか確かめる作業を成田と羽田両空港で始めた。

厚生労働省などによると、入国後14日間、自宅やホテルなどで確実に待機してもらうための措置。インストールが必要なのは、位置情報確認の「OSSMA」、接触確認の「COCOA（ココア）」、ビデオ通話の「Skype（スカイプ）」の三つのアプリ。スマホを持たない入国者には、空港内で有料レンタルしてもらう。同様の措置は関西や、中部など他の空港でも順次始める。

入国の際はアプリの利用誓約書を提出させ、待機中の位置情報の提示などに従わなかった場合は氏名が公表されることもあるという。外国人は在留資格取り消しや退去強制手続きの対象となる恐れがある。

成田空港では、検査結果待ちのスペースで、厚労省の委託業者が入国者一人一人のスマホに指定のアプリがインストールされているかを一緒に操作しながら確認。アプリが入っていない入国者にはインストールの方法を助言した。

世界は慎重、異例の日本
欧州、変異株で規制強化

【共同】新型コロナウイルス感染症対策で日本より厳しい措置を取ってきた欧州で、感染力が強いとされる変異株が猛威を振るい、さらに規制を強化する動きが出ている。速いペースでワクチン接種が進む英国でさえ、3カ月以上かけて4段階で緩和する慎重な対応を取る。本格接種開始前に感染抑制が進まない中で緊急事態宣言を解除する日本は、世界的には異例に映る。

「感染第3波に入った」。16日、1日当たりの新規感染者数が約3万人となったフランス。英国型など変異株感染者の割合は70％以上に達し、カステックス首相は危機感を表明した。政府は全戸での夜間外出禁止や一部地域で週末限定のロックダウン（都市封鎖）を継続。通常のPCR検査で感染を確認できない新たな変異株も見つかり、警戒感は高まる一方だ。

イタリアでは連日数百人が死亡し、変異株感染者の割合も増加。政府は15日から全20州のうち約半分を最も規制の厳しい地区に指定、飲食店などを閉鎖した。4月上旬のキリスト教の復活祭（イースター）連休は全国的に原則外出禁止とした。

感染抑制の成功例として注目されるベトナムでは首都ハノイでバーやカラオケ店の閉鎖が続く。

一方、2月末までに人口の約3割が1回目の接種を受けた英国では、1月上旬からロックダウンを行う南部イングランドで8日に学校での対面授業を再開。今後、小売店の営業や飲食店の店内営業などを順次再開させ、6月下旬には全施設の営業を認める計画だが、ジョンソン首相は「（計画通りいくか）何も保証できない」と慎重姿勢を崩さない。

世界トップレベルで接種が進むイスラエルでは接種者のみを対象に店内飲食の再開など規制緩和が進んでいる。

電子戦
九州沖縄に新部隊
「新領域」、宇宙も強化

【共同】陸上自衛隊は18日、電子戦を専門とする新たな部隊「第301電子戦中隊」を健軍駐屯地（熊本県）に発足させた。隊員約80人で、最新式の「ネットワーク電子戦システム」を配備。有事には電磁波を使い、相手の通信やレーダーなどを妨害する任務に当たる。統合幕僚監部には同日、宇宙分野の装備品研究などを担う5人編成の「宇宙領域企画班」が新設された。

防衛省は、中国やロシアの能力向上を念頭に宇宙、サイバー空間、電磁波の「新領域」で体制強化を急いでいる。電子戦部隊は2021年度、九州、沖縄を中心に増強する方針だ。宇宙分野では今回の企画班などが宇宙航空研究開発機構（JAXA）や米軍と連携を図る。

陸自によると、21年度に部隊を置くのは留萌（北海道留萌市）、朝霞（東京都練馬区など）、相浦（長崎県佐世保市）、奄美（鹿児島県奄美市）、那覇（那覇市）の各駐屯地と知念分屯地（沖縄県南城市）。朝霞の部隊が全国を束ねる司令部となる。

従来の電子戦部隊は、旧ソ連を意識し、冷戦時代にできた東千歳駐屯地（北海道）の「第1電子隊」だけだった。今後は各地の新設部隊と合わせ、電子戦に対応する。

陸自トップの湯浅悟郎陸上幕僚長は18日の記者会見で「電子戦はこれからの戦闘で不可欠な要素だ。南西地域の防衛力強化は喫緊の課題で、健軍への部隊配備は重要」と指摘した。

宇宙分野では、航空自衛隊に昨年、自衛隊初の宇宙専門部隊「宇宙作戦隊」が発足。21年度には指揮する組織をつくり、全体で約70人規模の「宇宙作戦群」とする。

荒磯親方が最優秀論文
早大大学院の修士課程

【共同】大相撲の荒磯親方（34）＝元横綱稀勢の里、本名萩原寛、茨城県出身、田子ノ浦部屋＝が早稲田大学院スポーツ科学研究科の修士課程1年制で、まとめ上げた修士論文が最優秀論文として表彰されたことが17日、関係者の話で分かった。「新しい相撲部屋経営の在り方」がテーマで、時代に即した力士の指導法などを多角的な視点から論じている。

荒磯親方は2019年初場所限りで現役を引退した後、田子ノ浦部屋で後進を指導。将来的に独立して部屋を興す意向があり、昨春入学した大学院でスポーツマネジメントなどを学んだ。論文では相撲部屋に土俵を複数設けて稽古の効率化を図るなど、新たな部屋運営法を提案。「社会の仕組みを学ぶことができて、視野が非常に広がった。今後の人生にも生きる」と語っている。

荒磯親方は19年ぶりの日本出身の新横綱として17年初場所後に昇進。常に正攻法の取り口で人気を誇り、現在は大相撲中継での明快な解説が高く評価されている。

大相撲順位表（共同）

[東]		初	2	3	4	5	[西]		初	2	3	4	5
		○	○	■	や	や			や	や	や	や	や
横綱	白鵬	○	○	■	●	●	横綱	鶴竜	○	●	○	○	○
大関	正代	●	○	○	●	●	大関	朝乃山					
大関	貴景勝	○	○	●	○	●							
関脇	照富士	○	○	○	○	●	関脇	隆の勝	○	●	○	○	○
小結	高安	●	○	○	○	○	小結	御嶽海	○	○	●	○	●
							小結	大栄翔	●	●	●	●	○
前1	宝富士	●	●	●	●	●	前1	阿武咲	●	●	□	●	○
2	北勝富	●	○	●	○	○	2	若隆景	●	●	○	●	○
3	明生	○	●	○	●	●	3	志摩海	○	●	●	●	●
4	霧馬山	●	○	●	○	○	4	妙義龍	○	○	○	○	○
5	遠藤	●	●	●	○	○	5	隠岐海	○	●	●	●	●
6	玉鷲	●	○	○	●	○	6	逸ノ城	○	○	○	●	●
7	栃ノ心	●	●	○	○	○	7	輝	○	○	●	●	●
8	琴ノ若	●	○	●	●	●	8	翔猿	●	●	○	●	○
9	千代国	○	●	○	○	○	9	豊昇龍	●	○	●	●	○
10	翠富士	○	○	●	●	●	10	竜電	●	●	□	●	●
11	千代大	○	●	○	●	●	11	琴勝峰	●	●	■	○	○
12	明瀬山	○	○	●	○	●	12	碧山	○	○	●	○	○
13	照強	●	●	○	○	○	13	千代翔	●	○	○	●	○
14	琴恵光	○	○	●	○	●	14	剣翔	●	●	●	○	●
15	豊山	○	●	●	●	●	15	英乃海	○	○	●	●	○
16	魁聖	●	○	○	○	○	16	大奄美	○	●	○	●	●

JORNAL ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN
EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332, Liberdade,
Cep 01510-000, São Paulo – Sp, Brasil
TEL: (11) 3340-6060 | FAX: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeyshimbun.jp/
Facebook: www.facebook.com/Nippak.Nikkey/

Diretor Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui - MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見
Redação: redacao@nikkeyshimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡
Assinatura: nikkeyshimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡、問い合わせ
Publicidade: anuncio@nikkeyshimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado

Assinatura

	Anual	Semestral
WEB	R$ 1100,00	R$ 550,00
Impressa	R$ 900,00	R$ 480,00
Digital (PDF)	R$ 500,00	R$ 270,00